

協会本部のトピックス（新しい生活様式の道路空間 WG）

「ほこみちインスパイアフォーラム」に参加しました！

2021.12.10 に竹芝ポートホールにおいて開催された「ほこみちインスパイアフォーラム（主催：ほこみちプロジェクト事務局、国土交通省道路局）」に建設コンサルタンツ協会の代表として「新しい生活様式の道路空間 WG」が参加しました。

このフォーラムは、制度化から1年余りが経過した「歩行者利便増進道路（ほこみち）」について、全国各地で始まった取組みの状況やコロナ禍で変化するニューヨークの公共空間の紹介、ほこみちクリエイティブトークと題した座談会などで構成され、今後の道路空間活用に新たな風を起こす、刺激的な取組みとなっています。

当日は、会場参加 150 名、オンライン参加が 300 名と大盛況のなか、本 WG の代表として戸谷奈穂子チームリーダー（八千代エンジニアリング）と渡部数樹リーダー（オリエンタルコンサルタンツ）に登壇頂き、『建設コンサルタントが「ほこみち」の推進パートナーに！』をプレゼンテーションしました。

発表内容は、これからの新しい生活様式の中での道路空間活用に関して、建設コンサルタントが担うべき役割や、賑わい創出、賑わいを支えるモビリティ・荷捌きのあり方等を提案し、これまでの枠を超えた建設コンサルタントの魅力を紹介し、大きな反響を頂きました。

発表内容（概要）

■ 建設コンサルタントの「これまで」と「これから」

- ・ これまでは事業者のパートナー
- ・ これからは市民の皆さんや民間事業者のパートナーに！

■ モビリティの観点からかんがえる

- ・ 新しく考えるモビリティ空間
- ・ 新たな目線での提案
- ・ 地域特性に応じた空間の優先付け

■ 賑わいの観点からかんがえる

- ・ ○○できる道路空間
- ・ 「衣」= まとう・飾る
- ・ 「食」= 育てる・収穫する・味わう
- ・ 「住」= 憩う・安らぐ・眠る

■ これからの活動予定

- ・ ガイドブックの公表（2022.秋）



写真 1・2 両リーダーがフォーラムに登壇



写真 3 モビリティ・荷捌きに関する提案



写真 4 賑わい創出に関する提案

本WGでは、今後も新しい生活様式にふさわしい“道路空間利用”と、そこから生まれる“まちづくりの実現”に向け、建設コンサルタント業界が中心となった新たな方策や魅力を発信・提言していきます。